

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年1月27日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	松本市役所	代表者名	臥雲義尚
担当者部署	総合戦略局	連絡先電話番号	0263-34-3276
担当者役職	主査	担当者氏名	小林真治
住所	390-0874 長野県松本市大手2丁目3番10号		

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	本の貸し借りだけではなく「まちの情報活用拠点」としての図書館の役割その機能についての他、ICTの活用による業務効率化等について、札幌市や他自治体の事例等を交えながら、大変わかりやすく、実践的なアドバイスをいただいた。講演会後の質疑応答でも、アドバイザーのお話に触発された多数の職員から質問が出され、非常に満足度の高い講演会となった。
アドバイザーへの要望事項	今回のご支援のみならず、引き続きご指導、ご助言をいただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年1月27日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
			14時00分	16時30分	
				活動時間 (分)	150
3-2. 派遣場所	会場名	松本市中央図書館	最寄駅	松本駅	
	所在地	長野県松本市蟻ヶ崎2丁目4-40	最寄駅からの交通手段	自治体による送迎	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	三の丸エリアビジョンプロジェクトチーム関係職員、図書館職員	50 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	エリア内には、中央図書館、旧開智学校 (博物館) など公共施設が運用されており、今後はニーズを捉えた新たなサービス展開や機能の向上、施設間連携が求められる。その実現のためにはICTの活用が不可欠であるが、現時点では検討するための情報、知見が不足している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・旧開智学校 (博物館) や、まちなかの活きた歴史的資産と図書館の連携可能性について、ICT活用の観点を含め、ひろくアドバイスいただきたい。 ・図書館でのICT活用事例を紹介いただき、その効果や導入方法について教えていただきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	【2日目: 講演】タイトル「街中の図書館ができるこれからの役割」 現在、図書館は紙の本を貸出す場所ではなく、デジタルデータ (データベース、電子書籍) の提供や、Wi-Fi、電源を備え、さらに座席管理もシステムで行うワークスペースの提供も行うなど、「まちの情報活用拠点」となることが求められている。そのメリットや課題について、実践例により説明を受け、ICT活用のメリットについての理解が深まった。	
支援を受け改善又は解決された内容	アドバイザーが設置した札幌市の事例のみならず、全国の事例からICT活用のメリットについて知ることができた	

(具体的にご記入下さい)	<p>ししがしごん。</p> <p>また、まちなかの歴史的資産の魅力をどのように図書館から発信するか、あるいは図書館にそのコンテンツを蓄積していくか、(図書館とエリアビジョン関係職員との) お互いの連携について検討をスタートさせることができた。</p> <p>→これらについて、コアなスタッフだけではなく、実際に館内で市民にサービスを行っている職員全体にも周知、理解を深めた。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<p>今年度はICT活用のメリットや導入のコツなどについて知ることができたが、今後は実際の導入を視野に入れ、コンテンツの明確化、ネットワーク・システムに求められるもの、人的コミュニケーションのあり方について、アドバイザーとともに考察を重ねる必要が残されている。また、電子図書館、デジタルアーカイブなどのデジタルデータの提供については、今回は触れる時間がなかったため、これ以降に持ち越しとなる。</p>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>事例の紹介や期待される効果、導入方法等について知ることが目的であったためだが、アドバイザーの話に集中している様子が伺え、また予定時間を超える質問数が出たことから、満足度は高かったものと推察する。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	<p>「自然と共に学都の精神が育まれる暮らしと学びの共生の場」、「出会うつながる がく都の広場」の具現化に向けた課題の整理。</p>	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



